



今月の主な内容

- ◆ 海と大地子どもふれあい交流 P 2
- ◆ 功労者表彰式 P 3
- ◆ 更別ベーシックインフラサービス ほか P 4 ~ 5
- ◆ 村のわだい P 10 ~ 11
- ◆ 村からのお知らせ P 12 ~ 13

表紙の風景

8月12日、役場前通りを会場に「どんぐり村の盆おどり」が開催されました。子ども盆おどりでは友達と参加した子どもたちが元気いっぱいに踊っていました。本紙10ページにも掲載しています。

海と大地 8.8 (Fri) 8.11 (Mon) 子どもふれあい交流 実施

更別村と友好姉妹都市である宮城県東松島市との交流事業の一環として、平成3年から双方の児童がお互いのまちを訪れ交流する『海と大地 子どもふれあい交流』は、今年で33回目となりました。

昨年、東松島市の子どもたちが本村を訪れたことから、今年は本村の子どもたち（小学5・6年生13名）がどぐり子ども交流実行委員会江原純基副委員長を団長に、スタッフ（委員1名・教育委員会職員2名）とともに東松島市を訪問。東松島市の児童10名と8月8日から11日までの4日間を過ごし、交流を深めました。

入市式では、お互いに緊張していた様子の子どもたちでしたが、すぐに打ち解け合い、学校や学年関係なく仲良くなっていました。

交流がスタートし、キャンプファイアやいかだ作り、市内見学やバーベキューなど様々な交流をし、あっという間の4日間を過ごしました。

お別れ式では、「寂しい」「もう帰っちゃうの?」と別れを惜しむ声や「また会おうね」という再会を約束する声が聞こえてきました。



功労者表彰式開催



開村記念日である9月1日、村の自治や産業振興などにご尽力とご貢献いただいた方々の功績をたたえる功労者表彰式が、社会福祉センターで行われました。

式典では織田忠司議会議長をはじめ多くの来賓が見守る中、西山村長が受賞者へ表彰状と記念品を贈り「受賞者のみなさんが郷土を愛し、本村の発展のために寄与されたことに敬意を表し、感謝申し上げます」とあいさつ。

受賞者を代表し小野寺 珠枝さんが「私たちがそれぞれの分野で務めを果たして来られたのは、多くの先輩方や同僚、地域の皆さまが支えてくれたおかげです。ありがとうございます」と受賞のお礼を述べられました。

社会功労者



小野寺 珠枝さん

更別村交通安全指導員として多年にわたる功績



山本 和也さん

更別消防団員として多年にわたる功績



表彰

産業功労者



船木 静枝さん

更別村商工会役員として多年にわたる功績



株式会社 長大
(代表人) 札幌支社
更別支店長 今井 正博さん

まち・ひと・しごと創生推進事業への多額の寄付



今井 純一さん

更別村社会福祉協議会役員として多年にわたる功績

感謝状

中央コンピューターサービス 株式会社
まち・ひと・しごと創生推進事業への多額の寄付
株式会社 振興電気
まち・ひと・しごと創生推進事業への多額の寄付
NONENTROPY JAPAN 株式会社
まち・ひと・しごと創生推進事業への多額の寄付
株式会社 北口電器商会
まち・ひと・しごと創生推進事業への多額の寄付



『どんぐりスタンプ デジタル化』 説明会を開催！

どんぐりスタンプ『デジタル化』に伴う使い方などの説明会を次の日程で開催します。全日程での内容に変わりはありませんので、お気軽にご参加ください。

なお、事前の申し込みは必要ありませんので、当日会場へ直接お越しください。

また、会場への移動手段がない方については、さらクルなどの無料移動サービスも利用可能ですので、Social Knowledge Bank 合同会社へお問い合わせください。

この日程以外でも、農業環境改善センター向かいの「さらら」にいる Social Knowledge Bank 合同会社社員や、老人保健福祉センター（福祉の里温泉）ロビーのコミュニティナースにお気軽にお問い合わせください。

●問い合わせ
企画政策課政策調整係スーパービレッジ担当 ☎ 52-5252
Social Knowledge Bank 合同会社 ☎ 65-0366
☎ 070-8916-6420

9/17
10:00～
11:00



シルバーハウジング
団らん室

9/17
15:30～
16:30



ma・na・ca

9/18
13:30～
14:30



上更別オアシス

9/18
18:30～
19:30



社会福祉センター
小会議室

診療所 予約システム

ご利用にあたっての **3STEP**

STEP1

「診療所予約システム」の利用には、事前に「更別ベーシックインフラサービス(SBIS)」の利用登録が必要です。

未登録の方は、下記の二次元コードより利用登録を行ってください。

※登録がお済みの方は STEP2 にお進みください。

更別村ベーシック
インフラサービス ▶
会員登録フォーム



●問い合わせ
更別村国民健康保険診療所 ☎ 52-2301 企画政策課政策調整係 スーパービレッジ担当 ☎ 52-5252

10月1日から開始される診療所予約システムを使って、診察やインフルエンザ予防接種などのオンライン予約にご利用いただけます。

STEP2

「SBIS マイナ手続きポータル」から利用申込を行います。

※利用申込には、マイナンバーカード、4桁の暗証番号、マイナンバーカード読み取り機能付きスマホ、マイナポータルアプリのインストールが必要です。

北海道更別村
SBIS マイナ
手続きポータル



STEP3

利用申込が完了後、「SBIS マイナ手続きポータル」にログインし、「オンライン診療所予約サービス」より診療予約・受付ができるようになります。

詳しくは「診療所かわら版9月号」をご覧ください。

『どんぐりスタンプ デジタル化』 9月16日から登録できます

どんぐりスタンプの「デジタル化」について、広報さらべつ8月号にてID発行のお知らせをしておりましたが、9月号では使用に必要となる登録手順をお知らせします。更別村デジタルどんぐりスタンプの登録は下記の二次元コードをご利用ください。

更別村デジタル
どんぐりスタンプ
ウェブページ



1

どんぐり
ポイント

アカウントをお持ちの方はこちら

ログイン

新規登録の方はこちら

新規登録

お困りの方はこちら

二次元コードを読み取り、表示されたページの新規登録ボタンを押します。

※事前に更別ベーシックインフラサービス(SBIS)の利用登録が必要です。未登録の方は、下記の二次元コードより利用登録を行ってください。



更別村ベーシック
インフラサービス
会員登録フォーム

2

Sarabetsu
Basic
Infrastructure
Service

更別ベーシックインフラサービス
(Sarabetsu Basic Infrastructure Service : シビス)

ユーザー名
sarabetsu-●●●●

パスワード
●●●●●●

未登録の方は、こちらからサービス登録をお願いします。

ログイン

☐ メールアドレスの変更はこちら

事前に登録いただいたユーザー名とパスワードを入力します。

3 新規登録

ユーザー情報登録 利用規約の確認

メールアドレス **必須**
例: sample@example.com

性別 **必須**
☒ 男性 ☐ 女性 ☐ その他

氏名 **必須**
本名を入力してください

氏名(カナ) **必須**

必須入力の項目を入力します。
パスワードの設定は必要ありません。

4 新規登録

情報登録 利用規約の確認 登録完了

利用規約を最後までお読みいただき、同意の上、利用を開始してください。

利用規約

「更別村デジタルどんぐりスタンプ」及び「更別村デジタルどんぐり商品券」における利用規約

本規約は、更別どんぐりスタンプ会（以下「スタンプ会」）が提供する「更別村デジタルどんぐりスタンプ」の登録と利用に関するものです。

同意して新規登録

5

選択中

どんぐり
ポイント

残高 0 円

履歴

ホーム クーポン さがす 読取/表示

お疲れさまでした。
登録完了です！

9月・10月 行政相談月間のお知らせ

これまで10月に実施されていた行政相談週間が拡大され、9月と10月の2か月間が行政相談月間と定められました。

『医療・保険・年金』、『道路』、『福祉』、『宅地・建物』など、行政が行う仕事についての相談ごとがありましたら、ご相談ください。

なお、村では、行政相談所を設置し村内在住の行政相談委員が皆さんの相談をお受けしています。相談には特別な手続きはありませんので、お気軽にお立ち寄りください。

◆日 時

9月25日(木)・10月23日(木)
14時から16時まで

※上記の日時以外にも毎月第4木曜日を相談日としています。

◆場 所

社会福祉センター応接室

●問い合わせ

企画政策課広報広聴係 ☎52-2114

運転免許証の 自主返納を支援しています

更別村生活安全推進協議会では、高齢者の交通事故を防止するため、運転免許証を自主返納し、運転経歴証明書の交付を受けた方への支援として「高齢者運転免許証自主返納奨励事業」を実施しています。

◆運転経歴証明書とは？

運転免許証を自主返納した方が申請でき、運転免許証と同じように公的な顔写真入りの身分証明書となります。交付申請は、帯広警察署または帯広運転免許試験場で、交付手数料として1,100円が必要です。

◆高齢者運転免許証自主返納奨励事業の対象者

更別村に住所がある65歳以上の方で、運転免許証を自主返納し、運転経歴証明書の交付を受けてから1年以内の方です。

＊申請窓口 住民生活課住民生活係

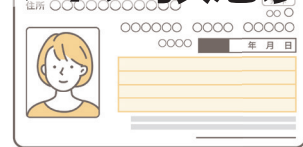
＊必要な物 印鑑、運転経歴証明書

＊交付金額 どんぐり商品券3,000円分

●問い合わせ

更別村生活安全推進協議会事務局
(住民生活課住民生活係) ☎52-2112

マイナ救急実証事業を行います



令和7年10月1日(水)

令和8年3月31日(火)

十勝管内全救急隊で実施

とかち広域消防局では、救急現場で活動する救急隊が傷病者のマイナ保険証を活用して、医療機関の選定に必要な傷病者の診療情報などを閲覧することにより、救急業務の迅速化や円滑化を目的とした実証事業を実施します。

※本事業は総務省消防庁が全国の消防本部と連携して実施するものです。
住民のみなさまのご理解、ご協力をお願いいたします。

総務省消防庁
「マイナ救急」
ウェブページ



マイナ救急の流れ



STEP1
119番通報時に指令員が通報者に対してマイナンバーカードの準備を依頼



STEP2
傷病者が情報閲覧に同意する



STEP3
救急隊員が読み取り、医療情報等を閲覧する



STEP4
円滑な搬送先の選定や処置に活用

●問い合わせ
とかち広域消防局救急企画課
☎26-9123

letter from Takeshi

**十勝圏活性化期成会
夏期地元要請活動を実施**

7月7日(月)に今年度の十勝圏活性化推進期成会夏季要請活動(地元要請)を行い、会長の米沢帯広市長、副会長の竹中上士幌町長、浜田新得町長、飯田幕別町長、高瀬音更長議長とともに参加しました。はじめに帯広開発建設部を訪れ空閑部長、實重次長(総務担当)、高野次長(河川・道路担当)、小野次長(農業担当)を含む16名の幹部職員の皆さんと面談しました。要請内容としては、①重点支援地方交付金等の継続(物価高騰に対する継続支援)②生産性の高い農業基盤整備とスマート農業の推進(農業農村整備事業の推進)③水産業の安定経営と基盤整備の推進④高規格道路ネットワークの整備促進⑤国道・道道の整備促進⑥大規模災害等対策強化⑦脱炭素化への取組と再生可能エネルギーの活用を含む14項目の要請を行い、いずれの要請も前向きな回答を頂きました。続いて農政事務所帯広拠点を訪れ、田中地方参事官、坂田総括農政推進官と面談しました。①物価高騰に対する継続支援と経営安定対策の推進(飼料価格の安定化に資する対策)②農業王国十



多くの意見・要望を村政に！

村長室
だより

NO.103

～子どもからお年寄りまで
笑顔と笑い声があふれ、
一人ひとりが輝く村～

続く札幌要請、 中央要請(東京)に参加

札幌要請に引き続き、7月24日(木)には、中央要請(東京)に参加しました。私は4班の班長として、黒川大樹町長、本田陸別町長、横山帯広市議会議長とともに文科省・内閣府・JAXAを回り、文科省では、金城康邦大臣政務官と面談しました。特に本年度北海道全体の67%が不採択となった、学校環境施設整備交付金の全申請(十勝採択率11%)の採択を強く要請しました。内閣府・JAXAでは、千島海溝地震発生を想起した、ハード・ソフト両面での大規模災害対策の実施と大樹町のスペースポート建設への継続支援を要請してきました。交付金については、秋の臨時国会で再度、財源確保を目指すとの回答を得ました。

さらべつ
消防フェスティバル

9月28日(日)

10:00~12:00

場所 ▶ 更別消防署前

とかち広域消防事務組合更別消防署では、体験と学びを通して火災予防の普及啓発を目指すとともに、防災意識の高揚と防災対策の推進を目的に、『さらべつ消防フェスティバル2025』を開催します。

消火器体験や煙(避難模擬)体験、放水体験などができるほか、車両展示ブースでは、防火衣(子ども用)や法被での記念撮影もできますので、ぜひ会場へお越しください。

●問い合わせ
更別消防署予防1・2係 ☎52-2201

※小雨の場合は消防署庁舎駐車庫で開催します。
※災害や悪天候により中止する場合は、防災無線にてお知らせします。

- 消火器体験
- 煙(避難模擬)体験
- 放水体験
- 車両展示
- 綱渡り体験

知っておきたい！ 認知症の知識 「MCI（軽度認知障害）について」

9月は「認知症月間」です！

🔍 MCI（軽度認知障害）とは？

「脳の機能が健常な状態」と「認知症」の中間で、ご本人やご家族に認知機能の自覚があるものの、日常生活は問題なく送ることができる状態のことです。

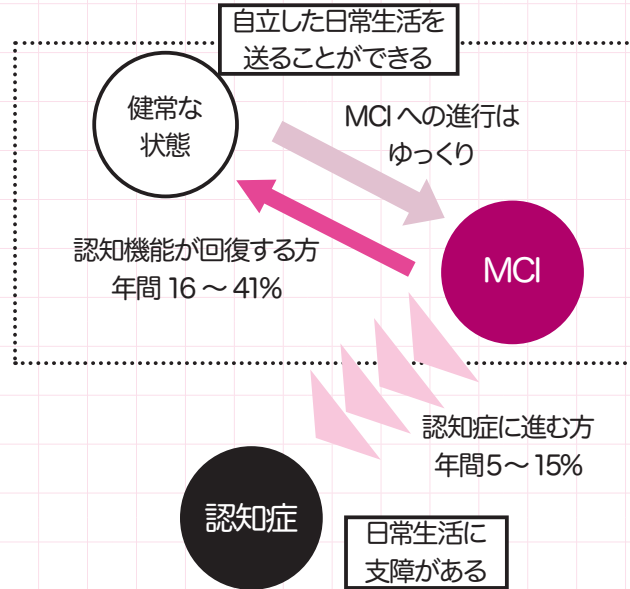
放っておくと認知症に進行します。国の研究では65歳以上の約7人に1人がMCIと報告しています。

☑ 早期発見と対策が重要！

MCIは、1年で約5～15%の方が認知症に進行する一方で、約16～41%の方は健全な状態に回復することがわかっています。早めのうちに発見し、適切な対策を行うことが重要です。

下のチェックリストで3つ以上当てはまる方は相談が必要な状態です。

No.	チェック項目	チェック欄
1	同じことを言ったり聞いたりする	
2	物の名前が出てこなくなった	
3	置き忘れやしまい忘れが目立ってきた	
4	以前はあった興味や関心が失われた	
5	だらしなくなった	
6	日課をしなくなった	
7	時間や場所の感覚が不確かになった	



No.	チェック項目	チェック欄
8	慣れた所で道に迷った	
9	財布などを盗まれたという	
10	ささいなことで怒りっぽくなった	
11	蛇口・ガス栓の締め忘れ、火の用心ができなくなった	
12	複雑なテレビドラマが理解できない	
13	夜中に急に起き出して騒いだ	

引用：認知症チェックリスト（国立長寿医療研究センター）
※このチェック項目は、あくまでも目安です。

認知機能低下の予防対策

WHO（世界保健機関）では、下記の12項目が認知機能低下予防に効果があるとして報告しています。

- | | |
|-------------|-----------|
| ①身体活動 | ⑦体重の管理 |
| ②禁煙 | ⑧高血圧の管理 |
| ③健康的な食事 | ⑨糖尿病の管理 |
| ④多量飲酒の減量・中断 | ⑩脂質異常症の管理 |
| ⑤認知トレーニング | ⑪うつ病への対応 |
| ⑥社会活動 | ⑫難聴の管理 |

村の取組みについて

「認知症になっても安心して生活できるまちづくり宣言」を行い、必要な取組みとして、「介護予防教室」、「お元気度測定会」、「各種健康診査」を実施するほか、「認知症サポーター」の養成、相談窓口として、国保診療所「もの忘れ相談外来」、社会福祉協議会主催「介護カフェ」があります。お気軽にご参加、ご相談ください。

- 問い合わせ 保健福祉課保健推進係 ☎ 53-3000
更別村国民健康保険診療所 ☎ 52-2301
社会福祉協議会 ☎ 53-3500

国勢調査 2025

今年5年に一度の国勢調査の年です。10月1日を基準日として日本に住む全ての方と世帯を対象に実施します。

国勢調査の結果は、選挙区の区割りや地方交付税の算定、社会福祉や防災など暮らしの中の幅広い分野で役立てられます。

9月下旬から調査員が各世帯を訪問し、調査票を配布します。お手元に届きましたら**10月8日（水）までに次のいずれかの方法で回答**してください。

回答方法

- インターネット
スマートフォンやパソコンからログイン用二次元コードを読み取ることで回答サイトにアクセスでき、24時間いつでも回答できます。
- ※ログイン用二次元コードは、ご自宅に届く調査書類に記載されています。
- 〒 郵送
インターネットでの回答が難しい場合は、紙の調査票に記入し、同封の返信用封筒で郵送してください。



▲国勢調査2025
キャンペーンサイト

個人情報の保護

統計法では、調査対象者が安心して調査票に記入いただけるよう、調査員をはじめとする調査関係者に対して、調査票の記入内容を厳重に保護することを定めています。統計作成に関連する目的以外に使用することはありません。

かたり調査に注意

国勢調査を装った不審な訪問者や電話メール、ウェブサイトなどにご注意ください。不審に思ったときは、速やかに住民生活課までご連絡ください。

●問い合わせ
住民生活課住民生活係
☎ 52-2112



2村合同 × 開催 在宅医療・介護連携推進講演会

所 中札内村老人保健福祉センター（中札内村西2条南2丁目2）
¥ 参加料無料

10.17（金）
18:30 開始
18:00～受付

本講演会では、地域医療を担う診療所の医師、訪問看護、訪問診療の現場から実践的な取り組みを紹介いただき、今後の在宅医療と介護のあり方を考えます。
ぜひご参加ください。

申し込み先・申し込み方法

- ☎ 更別村保健福祉課保健推進係
0155-53-3000
- 📱 下記二次元コードを読み取り、ウェブフォームから申し込み



※締め切りは10月10日（金）まで

- 問い合わせ
保健福祉課保健推進係 ☎ 53-3000

内 容

- 基調説明 「中札内村の地域医療について（仮）」
中札内村立診療所所長 高石 恵一 氏
- 実践報告① 「訪問看護の現場から見えるもの（仮）」
訪問看護ステーションかしわのもり所長 松山なつむ 氏
- 実践報告② 「訪問診療医の立場から（仮）」
更別村国民健康保険診療所医師 横川 真帆 氏
- パネルディスカッション



8/6 夏休みの地域交流 小学生と高齢者の交流

夏休み・こども福祉の交流体験の一環で、更別村ボランティアすずらん会主催の『ふれあいサロンでおりがみをしよう！』が改善センターで開催されました。この日は村内の小学生が10名参加し、パピロフレンズ三浦将宏さん（帯広市）を講師に鶴、シマエナガ、ペンギン、お花、飛行機の折り紙と一緒に折り、最後には飛行機の折り紙をみんなで飛ばして楽しみました。



8/3 道外からも来場し、大盛況！ ふれあい広場 2025 さらべつ

社会福祉協議会主催の『ふれあい広場 2025 さらべつ』が老人保健福祉センターで開催されました。今回はカフェゆーゆ、イーグルコットのワークショップ、クローバーモアのドーナツ・雑貨販売、サッチャル館の雑貨販売のほか、モルック体験、ふまねっと体験、レモネードスタンド、更別消防署による消火体験、学童のおやつやさんや昭和あそびなど賑わいを見せていました。締めにはお楽しみ抽選会で大いに盛り上がりました。



8月12日、村商工会が主催し、商工会青年部が主幹する第60回「どんぐり村の盆おどり」が開催されました。役場前通りの会場に村内外から大勢の方が足を運び、賑わいを見せました。子ども盆おどりでは、村内の子どもやご家族が共に踊り、元気いっぱい。大人の浴衣踊りでは、職場や町内会など、仲間内で多数の参加があり、会場を大いに盛り上げました。お盆休みで帰省した友人やお孫さんとの久しぶりの再開に喜びシーンも見られたほか、締めめの打ち上げ花火を見上げて笑顔に溢れるひとときとなりました。



8/18 ラジオ体操優良団体表彰として ささえ愛さらべつ、北海道地方表彰

更別村の生活支援体制整備事業協議体である『ささえ愛さらべつ』が『2025年度ラジオ体操優良団体等表彰の北海道地方表彰（団体）』を受賞し、8月18日に老人保健福祉センターで伝達式が行われ、（株）かんぼ生命 飯田恭久 帯広支店長より高畑会長に表彰状が手渡されました。ささえ愛さらべつは、2017年から市街地の行政区内でラジオ体操を開始。村民の健康づくりや高齢者の見守りだけでなく小中学生も参加し、地域の交流の場となっていることが評価されました。



8/11 65チーム6時間を走り抜ける！ 全日本ママチャリ耐久レース開催

十勝スピードウェイで27回目の開催となる全日本ママチャリ耐久レースが開かれ、道内外から65チームが参加しました。当日は小雨もあり、ロードコンディションが良くない中、時間の経過と共に気温が上がる過酷な環境下にも負けず、参加者は交代しながら1周3.4キロのクラブマンコースを激走しました。



8/2 現役選手から直接指導 アスリートに学ぶスケート陸トレ

（株）オカモト主催の『スケート陸トレ With アスリート』が農業者トレーニングセンターにて開催され、村内外から17名の小学生が参加しました。陸トレでは、2022年北京五輪に出場した森重航さんをはじめ、久保向希さん、大島颯己さん3名のアスリートが子どもたちに直接指導しました。子どもたちは真剣にアスリートの話を聞いて学び、終了後には次回開催を望む声が多くありました。



7/31～8/1 生活に密着のメニューで継続測定 お元気度測定会 開催

老人保健福祉センターで、65歳以上を対象とした『さらべつお元気度測定会』が実施され、2日間で79名が参加しました。測定会では血圧や身体測定、握力や歩行速度、前屈などの体力測定のほか、軽度認知機能障害の判定も実施されました。参加者は慣れないタブレット操作や様々なメニューをこなして、汗をかきながらも楽しく自分のお元気度を確認していました。

募集 自衛官の募集のお知らせ

募集種目	応募資格	受付期間	試験日
自衛官候補生	18歳以上 33歳未満の方 (32歳の方は、 採用予定月の末 日現在、33歳に 達していない方)	9月 3日(水) ～ 11月10日(月)	11月15日(土)
防衛 大学校 学生	一般	7月 1日(火) ～ 10月16日(木)	1次 11月1日(土) 2次 11月29日(土) ～12月3日(水) のうち指定する日
防衛医科 大学校 医学科学生	18歳以上 21歳未満の方 (高卒者(見込含) 又は高専3学年次 修了者(見込含))	7月1日(火) ～ 10月8日(水)	1次 10月25日(土) 2次 12月17日(水) ～19日(金) のうち指定する日
防衛医科 大学校 看護学科学生 (自衛官候補 看護学生)		7月1日(火) ～ 10月3日(金)	1次 10月18日(土) 2次 12月6日(土) または7日(日)
予備 自衛官補 (第2回)	一般 18歳以上 52歳未満の方 18歳以上で国家 免許資格等を有 する方(資格によ り年齢上限は53 歳未満～55歳 未満) ※詳しくはお問 合せください。	5月24日(土) ～ 9月11日(木)	9月13日(土) ～ 9月29日(月) のうち指定する日
	技能		

自衛隊帯広募集案内所
 (帯広市西5条南14丁目13 NC サウスビル)
 ☎ 23-8718
 ✉ obihiro.pco.tokachi@rct.gsdf.mod.go.jp

北海道 更別村
Facebook&Instagram
QRコードを読み取って
フォローをしよう!

SARABETSU_KOUHOU

「更別村LINE公式アカウント」出来ました!
更別村の今の情報を配信中!
お友だち追加してください!
@sarabetsu_village

既読

第35回「公証週間」
電話相談のご案内
 10月1日から7日までは公証
 週間です。公証制度を広く国民
 の間に普及させるために、日本
 公証人連合会本部において、同
 期間中、電話相談を実施します。
日 10月1日(水) から
 同月7日(火) までの
 9時30分から12時まで・
 13時から16時30分まで
内容
 遺言、任意後見契約など公証
 事務全般
問 日本公証人連合会本部
 ☎ 03・3502・8239
 (土・日も実施)

**年金生活者支援
給付金制度について**
 年金生活者支援給付金とは、
 年金受給者のうち公的年金など
 の収入や所得額が一定基準額以
 下となっている方々の生活を支
 援するために、年金に上乗せし
 て支給されるものです。
■対象となる方
 ○高齢基礎年金を受給してい
 る方
 ・65歳以上
 ・世帯全員の市町村民税が

非課税
 ・前年の年金収入額とその
 他所得額の合計が
 昭和31年4月2日以後生まれの方
 889,300円以下
 昭和31年4月1日以前生まれの方
 887,700円以下
 ○障害基礎年金・遺族基礎年
 金を受給している方
 ・前年の所得額が
 「472.1万円+扶養親
 族の数×38万円以下
 (又は48万円、63万円)」
 ※扶養親族の年齢等によっ
 て金額が変動します。
■受給のための手続き
 ○日本年金機構より年金生活者
 支援給付金請求書(はがき型)

問 給付金専用ダイヤル
 ☎ 0570・05・4092
 帯広年金事務所
 ☎ 21・1511
 が送付された方は必要事項を
 記入し提出してください。世
 帯状況が変わったり、収入が
 大きく減少した場合などは、
 左記専用ダイヤルや帯広年金
 事務所へご確認ください。
**■給付を受けているかどうかの
 確認方法**
 ○通常の年金支給日に、銀行口
 座へ年金とは別項目で支援給
 付金が増額されています。
 給付金専用ダイヤル

村税納期限のお知らせ
 固定資産税第2期と国民健
 康保険税第3期の納期限は、
 9月30日(火)です。
 納税には便利で確実な口座
 振替をご利用ください。
問 住民生活課課税係
 ☎ 52・2112

税金

村からのお知らせ

Information from the Village

各種アイコンの説明

お知らせ = 健康・福祉 募集 税金 国民年金

日とき 所場所 対対象 料料金 定定員 申申し込み 問問い合わせ

電電話番号 フファクス メメールアドレス

行政に対するご意見やご要望などを、ハガキ・Eメールなどでお寄せください。

※ハガキは3か月ごとに広報紙へ折り込みしています。

不正軽油の話を聞いたり、
 見たりした時は、下記までご
 連絡ください。
 北海道
 ウェブサイト

 不正軽油ストップ110番
 ☎ 0800・8002・110
 十勝総合振興局
 課税課事業税関係係
 ☎ 27・8510

**10月は、不正軽油
防止強化月間です**
 不正軽油とは、軽油に重油や
 灯油を混ぜたり、灯油や重油か
 ら軽油を製造したものなどをい
 い、これらの販売・使用するこ
 とは、脱税行為であり悪質な犯
 罪です。
 また、排気ガス中の窒素酸化
 物を増加させ、大気汚染の原因
 となり私たちの健康に重大な影
 響を与えます。
 北海道では、不正軽油撲滅に
 向けて関係機関と連携し、軽油
 の採取調査等をさらに強化しま
 す。
 「不正軽油」の話を聞いたり、
 見たりした時は、下記までご
 連絡ください。

お知らせ

2種同時発売! 9/19(金)-10/19(日)
ハロウィンジャンボ宝くじ
5億円
5,000万円
2つの「ハロウィンジャンボ」合計で1万円以上の当せん金は
39万本以上! 毎年と比較して17倍以上!
※1等賞金1億円(ハロウィンジャンボ)と抽選した当せん人数と異なります。また、当せん金額は抽選により異なります。

80th ANNIVERSARY
おめでとう!

**ハロウィンジャンボ
宝くじ販売開始**
 ハロウィンジャンボ宝くじと
 ハロウィンジャンボ宝くじミニ
 が9月19日(金)から同時発売
 されます。インターネットでの
 購入もできます。
 ハロウィンジャンボ宝くじの
 収益金は、市町村の明るいまち
 づくりや環境対策、高齢化対策
 など地域住民の福祉の向上のた
 めに使われます。
問 販売期間
 9月19日～10月19日
 公益社団法人
 北海道市町村振興協会
 ☎ 011・281・0281

9月10日から16日は 自殺防止予防週間です

国では毎年、9月10日の「世
 界自殺予防デー」から始まる1
 週間(9月10日から16日)を「自
 殺予防週間」と定めています。
 自殺を考えることは「誰にでも
 ありうること」です。悩んだり
 つらいときには一人で抱え込ま
 ず、身近な人や相談機関へ相談
 しましょう。
問 保健福祉課保健推進係
 ☎ 53・3000
 (平日8時30分～17時15分)
 北海道いのちの電話
 ☎ 011・231・4343
 (24時間365日対応)
 よりそいホットライン
 ☎ 0120・279・338
 (24時間365日対応)

**「障がい者雇用促進フェア
2025」を開催します**
 十勝管内における障がい者の
 一層の雇用促進を図るため、ハ
 ローワーク帯広が主催し、北海
 道(十勝総合振興局)、帯広市
 の共催により、企業の採用担当
 者と障がい者が一堂に会する合
 同就職面接会を次のとおり開催
 します。
日 令和7年10月24日(金)
 14時から16時まで
所 ホテルグランテラス帯広
 プルミエ(帯広市)

**建設業の退職金の
ことなら建退共**
 建退共(建設業退職金共済)
 制度は、建設現場で働く労働者
 のために、国が作った退職金制
 度です。事業主の方が、建設現
 場で働く労働者の働いた日数に
 応じて、掛金を充当し、その労
 働者が建設業界で働くことをや
 めたときに、建退共から退職金
 を支払うという、業界全体での
 退職金制度です。退職金は国が
 定めた基準により計算して、確
 実に支払われるため安心・安全
 です。詳しくは建退共ウェブサ
 イトをご覧ください。
問 建退共北海道支部
 ☎ 011・261・6186
 建退共
 ウェブ
 サイト

※参加を希望される方は、事前
 に「障がい者求職登録」の手
 続きが必要となりますので、
 ハローワーク窓口へ申込くだ
 さい。
問 ハローワーク帯広専門援助部門
 ☎ 23・8296
 (部門コード43#)

農業科 仲本 太陽
私は、今回岩見沢農業高校で開催された「農業クラブ全道技術競技大会」の農業鑑定競技（分野…作物）に参加することになり、少ない日数ではありましたが、全道大会でも良

結果を出せるように頑張りたいです。
今回が最後なので、3年間の努力の結果を出せるように頑張りたいです。

生活科学科 増地 早佳江
私は8月8日に、岩見沢農業高校で行われた「農業クラブ全道技術競技大会」の農業鑑定競技（分野…生活）に参加しました。
夏休みを利用し、学校で勉強会として他の参加者と一緒に学習をしました。過去問を多く解いたり、教科書を読み込んだりしたので、今回で3回目となる全道大会は前回よりも自信をもって取り組むことができました。

夏休み中も登校し、普段習っていない教科からの出題もあるため、教科書を借りて学びました。出題範囲の鑑定物などを実際に見たり、触ることで知識と結びつけることができました。

更別農業高校 ニュース

令和7年度農業クラブ全道技術競技大会に参加して



▶表彰を受ける仲本さん

大会前日も宿舍や岩見沢市の図書館で、最後の確認を行いました。当日は、独特の張り詰めた空気の中で、緊張しながら競技を行いました。得点は、自己採点と大差が無い点数を取ることができ、東北道連盟最優秀賞を獲得することができました。次は山梨県で行われる全国大会に向けて、残りの2か月間、きちんと勉強して挑みたいと思います。

い成績が取れるように日々勉強を行いました。
夏休み中も登校し、普段習っていない教科からの出題もあるため、教科書を借りて学びました。出題範囲の鑑定物などを実際に見たり、触ることで知識と結びつけることができました。

子どもたちが活躍！全道大会へ

各競技で全道大会に出場する子どもたちが意気込みを話してくれました。

◆バドミントン かわはら てった 河原 徹太さん

7月13日に開催された北海道小学生バドミントン大会十勝予選会で5位に入賞し、8月末に行われる全道大会に出場する中札内バドミントン少年団の河原徹太さんが8月22日に教育委員会を訪れ、宝輪祐子教育長に出場報告をしました。河原さんは「練習の成果を発揮して、全道大会で結果を残せるよう頑張りたい」と全道大会への意気込みを話し、宝輪教育長は「十勝大会で5位の成績を残したことは大変素晴らしいこと。支えてくれている指導者やご両親への感謝を忘れずに、全道大会でも頑張ってください」と激励しました。



左から河原徹太さん、宝輪教育長

◆卓球 よしね りゅうせい 吉根 琉生さん・もりた しゅうじ 森田 修司さん まつの ななせ 松野 七星さん・よしね ゆづき 吉根 優月さん



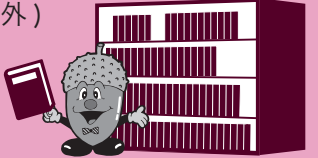
左から 森田明宏顧問、森田修司さん、吉根琉生さん、松野七星さん、宝輪教育長

7月に開催された北海道卓球選手権大会十勝地区予選会に出場し、北海道卓球選手権大会カデットの部（8月30・31日）への切符を手にした更別中央中卓球部の森田修司さん、吉根 琉生さん、札内卓球クラブの松野七星さん、更別卓球ジュニアの吉根 優月さんの4名が8月2日に教育委員会を訪問し、宝輪教育長に全道大会の出場報告をしました。宝輪教育長は「まずは卓球を楽しみ、普段の力を発揮してほしい」と鼓舞しました。

更別村農村環境改善センター図書室だより

本ごよみ

開館時間 9時30分～18時00分
休館日 火曜日および祝日（日・月・土以外）
住所 更別村字更別南2線96番地11
農村環境改善センター内
電話 52-3171



今月の展示

- 一般書コーナー
『宇宙の本』
- 児童書コーナー
『月の絵本』
『おじいちゃん・おばあちゃんの絵本』



ビデオやDVDが視聴できます！

図書館内の視聴覚コーナーでは、約700本のビデオと約750本のDVDから好きな作品を選んで視聴することができます。



視聴覚コーナーをご利用の際は、利用簿に記入の上、図書室職員にお声かけください。

今月の読みきかせ

- 9月20日（土） 11時00分～11時30分
- 『おうちにいれちゃだめ!』
 - 『クルミの森のニホンリス』



新着図書案内

えほん

おひげピンピン （しもかわらゆみ）	ごんぎつね （新美 南吉）	とことこ？ どんぐり （フフーン）	もりのホテル （ふくざわゆみこ）	ポケモンをさがせ！ あたらしいぼうけん （姫野 よしかず）	ようかいむらの まんまるおつきみ （たかい よしかず）	見て楽しめる！ せかいの国旗 （中妻 雅彦）	ウルトラマン みつけた！ （田谷プロ ダクシオン 監修）	だじゃれむかしむかし（長谷川 義史）	たれてる （鈴木のりたけ）
----------------------	------------------	-------------------------	---------------------	-------------------------------------	-----------------------------------	------------------------------	---------------------------------------	--------------------	------------------

今月のおすすめ本

『水族館飼育員のただならぬ裏側案内』 なんかの菌 / 著
元飼育員の著者が描くエッセイ。水族館の仕事について楽しく学べる1冊です。



児童文学・学習書ほか

世界のスゴイ絵画 （佐藤 晃子）	ひらがな名作 （齋藤 孝）	みんなで描こう！黒板 アート学校行事編 （すずき らな）	ポケモン生態図鑑 （ポケモン）	谷根千ミステリ散歩 密室の中に猫がいる （東川 篤哉）	これ一冊でOK！ 「小1の壁」完全ガイド （うなぎママ）	トットあした （黒柳 徹子）	サイレントシンガー （小川 洋子）	今が見えてくる 世界の国図鑑 （井田 仁康）	サッカードリブル 解剖図鑑 （三苫 薫）	心理学大図鑑 （ギャサリン・コリン）	情熱 （桜木 紫乃）	災害の季節 （中山 七里）	クロエとオオエ （有川 ひろ）	帰宅後30分で完成！ 爆速夜ごはん （Hana）	こつにくろう （薬丸 岳）	バスルと天気 （伊坂 幸太郎）	かぎ針編み 困ったときに開く本 （松村 忍）
---------------------	------------------	------------------------------------	--------------------	-----------------------------------	------------------------------------	-------------------	----------------------	------------------------------	----------------------------	-----------------------	---------------	------------------	--------------------	--------------------------------	------------------	--------------------	------------------------------

戸籍の窓口

お悔み申し上げます

地域安全ニュース

■更別村の交通死亡事故死ゼロ記録

238日(8月31日現在)

■地域安全運動のお知らせ

『秋の全国交通安全運動』

秋の全国交通安全運動が9月21日(日)から30日(火)の10日間で実施されます。以下の項目を重点的に注意しましょう。

- ・歩行者の安全な道路横断方法などの実践と反射材用品や明るい目立つ色の衣服などの着用
- ・ながらスマホや飲酒運転などの根絶と夕暮れ時の早めのライト点灯やハイビームの活用
- ・自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解と遵守の徹底、ヘルメットの着用

STOP!! 急がず、焦らず、慎重に 農作業事故



事事故事例(一部)

- ・トラクターやコンバインなど農業機械の転倒や転落、巻き込まれ事故
- ・高齢者や経験の浅い作業による事故
- ・疲労や焦りにより機械の操作ミスや判断誤りによって誘発される事故

▶7月に行われた農作業安全研修会で事故事例と安全対策を学ぶ参加者



秋は農作業の最繁忙期です。この農繁期には作業時間が増えて疲労が蓄積するため、農作業事故が多発する傾向にあります。事故の傾向を知ることによって事故を未然に防ぐための対策を取ることができます。今一度、農作業への安全意識を高め事故のない秋にしましょう。



注意点・対策(一部)

- ・圃場や道路での安全確認(速度・周囲の確認)
- ・適切な服装と巻き込まれ防止
- ・夜間作業時の照明の確保
- ・圃場や道路など危険な箇所の把握と表示
- ・無理のない作業計画、ヒヤリハット事例の共有
- ・休憩の励行と体調管理



●問い合わせ

更別村農業・経営生産対策推進部会
農作業安全運動推進部

☎ 52-2115

人の動き

2025年8月1日現在

※() 内の数字は前月比



総人口
3,064人
(+2人)



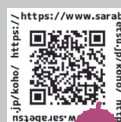
男性
1,505人
(+1人)



女性
1,559人
(+1人)



世帯数
1,374世帯
(+3世帯)



https://www.sarabetsu.jp/keio/